

# 令和6年度 与那原町女性デジタル人材育成事業

## 報告書（概要版）

2025年3月

株式会社うむさんラボ

1. 事業概要	p02
2. 研修カリキュラム	p03
2.1. 目的とニーズ	p03
2.2. 循環型女性デジタル人材育成モデルビジョン	p04
2.3. カリキュラム概要	p05
2.4. カリキュラムSTEP項目	p06
2.5. 講座実施日時	p07
2.6. 研修募集チラシ	p08
2.7. 研修募集ホームページ	p09
3. 研修実施内容	p10
3.1. 受講生の募集内容	p10
3.2. 実施内容	p12
3.3. 個人相談	p17
4. の総括・評価・効果検証	p18
4.1. 研修の評価・効果検証	p18
4.2. 総括	p21

# 1. 事業概要

事業名	「令和6年度 与那原町女性デジタル人材育成事業」
目的	近年、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、女性の失業率が増加している一方で、2030年にはIT人材が最大で約79万人不足するとの試算がある。与那原町も「第5次与那原町総合計画」で男女共同参画社会の構築を掲げていることから、女性が社会活動により一層参画できるようデジタルスキル取得を支援し、就労に対しての課題の改善が行えるよう支援する。
業務概要	<ol style="list-style-type: none"><li>1. セミナーに関すること</li><li>2. デジタルスキル研修に関すること</li><li>3. 求職者向け個別相談に関すること</li><li>4. 参加者の募集に関すること</li><li>5. パソコンの貸出に関すること</li><li>6. 託児に関すること</li><li>7. 受講者へのメール等の配信に関すること</li><li>8. 事業の周知に関すること</li><li>9. その他業務に関すること</li></ol>
期間	令和6年7月19日 ～令和7年3月14日まで
実施	株式会社うむさんラボ

## 2. 研修カリキュラム

### 2.1. 目的とニーズ

■女性がライフスタイルに合わせた学習を通じて基礎的なデジタル知識とスキルを身につけ、働くためのビジョンや自身のキャリアについて具体的な考えを持つことで、与那原町内での就労に積極的な女性が加する。これにより多様な就労機会が提供され、地域経済が活性化し、雇用の創出が期待される。

■子育てや時間的制約がある女性などの潜在的な労働力が仕事や自身の未来像について改めて考え、デジタルスキルを習得することによって就労する意欲が引き出され、地域のデジタル人材が増加することで、地域のDX化が促進される。

■デジタルスキルを身につけた人材が増えることで、ライフスタイルに合わせた柔軟な働き方が可能となり、地域内の公共施設や企業などがデジタル技術を活用した新たな取り組みに参加しやすくなり、地域全体の持続的な発展と人手不足の解消が期待される。

#### 受講対象者のニーズ



パソコン操作やデジタルに不安がある



忙しくてデジタルスキルを基礎から学べなかった



デジタルの基礎を学び仕事に役立てたい



デジタル基礎を身につけ就職や復職を目指したい

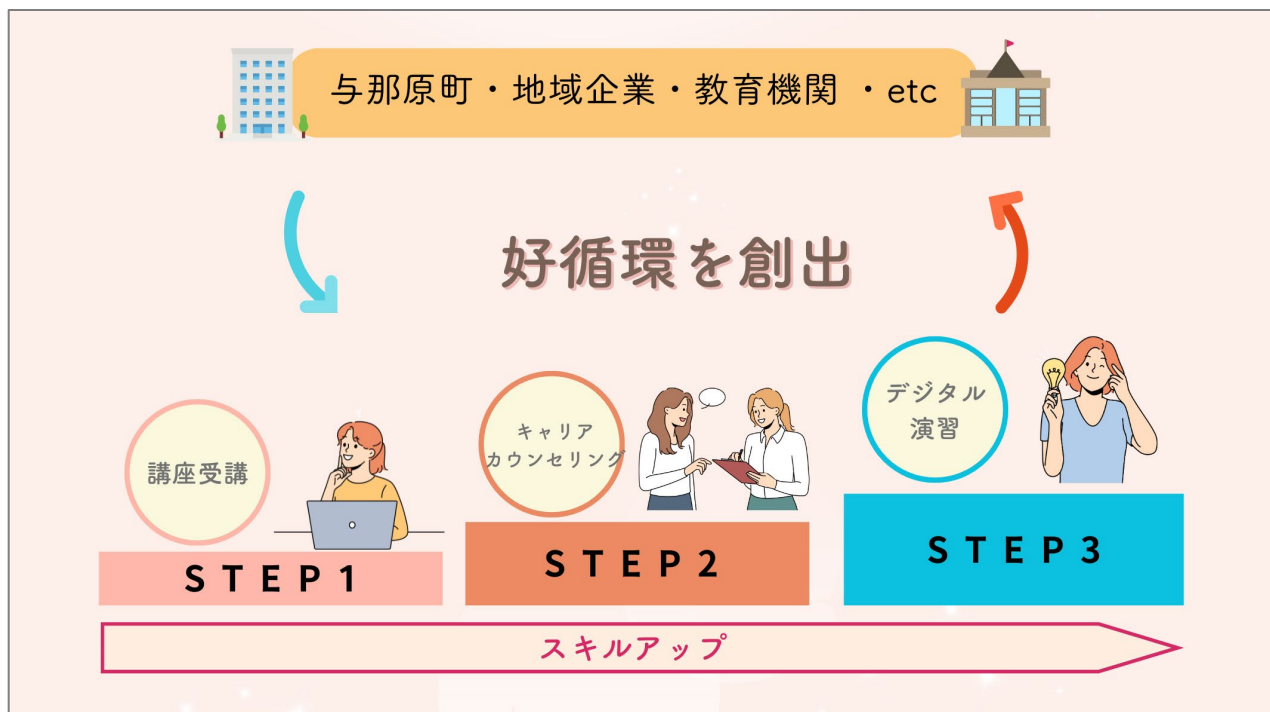
#### 受講対象者の心理

「デジタルって難しそう」  
「仕事を始めたいけど、デジタルスキルや経験がなくて不安」  
「仕事の幅を広げるきっかけがほしい」  
「子育てなどが理由でスキルアップができなかった」  
「生活スタイルに合わせた柔軟な働き方がしたい」

## 2. 研修カリキュラム

### 2.2. 循環型女性デジタル人材育成モデルビジョン

- 地域の女性がデジタル技術を活用し、新たなキャリアチャンスを探り、地域に多く参画する。
- 異なるライフスタイルやデジタルスキルに伴走し、持続可能なコミュニティの中で学びや働く機会を得られ、自分らしい生き方ができる地域を目指す。
- 「スキルを向上させたい」「収入を増やしたい」という受講者には、デジタル技術を活用した広告物の制作を通じた体験を提供する。具体的には、町内の企業、団体、自治体等から軽度な広告物（チラシや動画など）の制作を演習の題材とする。
- 町内で仕事の循環を形成し、女性がデジタル技術を活用した就労の機会を増やす取組みを推進する。事業終了後も受講者が継続的に就労機会を得られるよう、沖縄女子短期大学を拠点としたコミュニティを形成する。



## 2. 研修カリキュラム

### 2.3. カリキュラム概要

■女性がライフスタイルに合わせて持続的にキャリアを築くためには、自分の理想の仕事や働き方を明確にし、それを実現するための行動とマインドセットを身につけることが重要である。そのため、デジタル技術のキャリア的アドバンテージを具体的に示すビジョン構築の講座を提供する。「デジタルリテラシー、デジタルスキル、Microsoft Office、SNS、ウェブデザイン、動画編集、デジタル演習」などのデジタルスキル研修講座を通じて、女性が就職や就労に直結するスキルを習得ができるよう支援すると共に受講者には、「キャリアコンサルタント（国家資格）」による個別相談を実施することで、受講の継続と就職・就労等のフォローアップも行う。

■4つの STEP に分けて実施。

- ・STEP 1    A. 「 ビジョン構築 」
- ・STEP 2    B. 「 デジタルリテラシー 」
- ・STEP 3    C. 「 デジタルツール活用 」
- ・STEP 4    D. 「 デジタル演習 」

■2024 年 9 月から 2025 年 1 月 約 5 か月間 にかけて全 13 回の集合研修を行うとともに、後日視聴、eラーニングなどによる自主学習を合わせて実施。また最終日には、受講者自身の課題をデジタル活用により解決提案を行う、プレゼンテーションによる発表も行った。

■集合研修を中心にリモート参加を組み合わせることで、受講生同士の交流を重視し、コミュニケーション力の向上や教え合い・助け合い、研修参加への意識向上といった相乗効果を図った。

■受講生の課題提出や自主学習としての振り返りができるよう、eラーニングを用いたクラウドサービスの活用で講座に用いた資料や動画を共有し、受講生および講師とのコミュニケーションを促進するチャットツール slackを整備するなど、効果的な講座参加を図るための支援ツールを構築した。

## 2. 研修カリキュラム

### 2.4. カリキュラムSTEP項目



#### 【ビジョン構築】

これからの世界はどうなる?／これからの働き方をどう考える?／これからのキャリアをどう考えるか／目指す理想像、未来像 等



#### 【デジタルリテラシー】

デジタル活用の利用シーン／デジタルを構成する要素／セキュリティを理解し正しく使う／ICT環境を正しく利用する、等



#### 【デジタルツール活用】

Microsoft Excel演習／Microsoft Word演習／Microsoft PowerPoint演習／Google workspace 各ツール活用／オンラインストレージの活用（Microsoft One Drive、Google Drive）／オンライン会議ツールの活用（Zoom、Google Meet）、等



#### 【デジタル演習】

Canva、Wix等の活用／動画撮影、動画編集のポイント／SNSの活用／デジタルスキルを応用し、広告制作（チラシ、ウェブデザイン、動画編集 等）の体験

## 2. 研修カリキュラム

### 2. 5. 講座実施日時

開講時間 19 : 00 ~ 21 : 00			
第1回	9/13(金)	第7回	11/1(金)
第2回	9/20(金)	第8回	11/8(金)
第3回	10/4(金)	第9回	11/15(金)
第4回	10/11(金)	第10回	11/21(木)
第5回	10/18(金)	第11回	11/28(木)
第6回	10/24(木)	第12回	12/6(金)
※研修最終日となる1/17(金)は、「課題発表会」を実施			

## 2. 研修カリキュラム

### 2.6. 受講生募集チラシ

参加費無料 託児あり

2024年9月開校!

自分らしく輝く

# YONABARU デジタル入門講座

「デジタルって難しそう」  
「仕事を始めたいけど、デジタルスキルや経験がなくて不安」  
「仕事の幅を広げるきっかけがほしい」  
「子育てなどが理由でスキルアップができなかった」  
「生活スタイルに合わせた柔軟な働き方がしたい」

そんな女性のための入門講座がスタート!

研修会場 沖縄女子短期大学  
島尻郡与那原町東浜1

研修期間 2024年9月13日～2025年1月17日  
毎週金曜日 19:00～21:00  
※研修日程の詳細は裏面をご確認ください

対象 与那原町在住、在勤、在学のいずれかを満たす女性 ※年齢18歳以上

お問合せ 与那原町女性デジタル人材育成事業事務局  
メール: digital-yonabaru@owjc.ac.jp

YONABARUデジタル入門講座とは?  
～働きながら、子育てしながら～

自分らしい働き方とそれを実現するためのビジョンとマインドを構築しながら基礎的なデジタルスキル講座を通じて、女性が就職や復職・就労・キャリアアップ等を目指すスキルの習得と支援を行います。

申込締切 2024年8月30日(金) 15:00まで

募集人数: 25名  
※応募多数となった場合は先着で選考を行います

お申込はHPより

説明会情報も掲載

令和6年度 与那原町女性デジタル人材育成事業

## YONABARU デジタル入門講座

### 受講条件

- 与那原町在住、在勤、在学のいずれかを満たす女性(※年齢 18歳以上)
- 本研修期間中、継続して参加が可能であること
- 基本的なデジタルスキルアップに関心を持って本研修に取組めること

### こんな方にオススメ

- パソコン操作やデジタルに関する知識・スキルに不安がある方
- 仕事や子育てでデジタルスキルを基礎から学ぶことができなかった方
- デジタルを学ぶことで今の仕事に役立てたい方
- デジタルスキルの基礎を身につけて就職や復職を目指したい方
- 今後ライフスタイルに合わせた柔軟な働き方を目指したい方

### 研修カリキュラム

1. ビジョン構築  
これからの時代に対応する働き方に必要な考え方を学びます
2. デジタルリテラシー  
従来のデジタル技術を理解し、適切に活用する方法を学びます
3. デジタルツール活用  
仕事に役立つデジタルツールの技術について学びます
4. ウェブデザイン・動画編集・SNS活用  
デザインツール等の活用・発信方法について学びます
5. デジタル演習  
広告物(チラシ・ウェブデザイン動画等)を制作するワークを行います

開講予定日 (開講時間 19:00～21:00)			
第1回	9/13(金)	第7回	11/1(金)
第2回	9/20(金)	第8回	11/8(金)
第3回	10/4(金)	第9回	11/15(金)
第4回	10/11(金)	第10回	11/21(木)
第5回	10/18(金)	第11回	11/28(木)
第6回	10/24(木)	第12回	12/6(金)

※研修最終日1/17(金)に課題発表会をします  
※開講予定日は事情により変更する可能性があります

✓キャリアコンサルタントの個別相談    ✓託児サービスの利用

【主催】 与那原町 Yonabaru Town    【運営】 UmuSun lab.

## 2. 研修カリキュラム

### 2.7. 受講生募集ホームページ

デジタル入門講座

ホーム スケジュール(予定) お問い合わせ



## YONABARU

### デジタル入門講座

本年度のお申込は終了いたしました  
【参加費無料】

令和6年度 与那原町女性デジタル人材育成事業

事前説明会はこちら

【全日程終了いたしました】

【開催日時】

(1)8月8日(木) 19:00~20:00  
(2)8月9日(金) 19:00~20:00  
(3)8月15日(木) 19:00~20:00  
(4)8月23日(金) 19:00~20:00

【開催場所】

沖縄女子短期大学 6階  
(島尻郡与那原町東浜1番地)

【参加費】

無料

【参加資格】

与那原町在住、在勤、在学のいずれかを満たす女性  
※年齢18歳以上

【注意】

現在、事前説明会の申込者が定員に達しているため  
説明会キャンセル待ちのみ受付しております。

説明会のお申込はコチラ

YONABARUデジタル入門講座とは？

◇目的◇  
自分らしい働き方とそれを実現するためのビジョンとマインドを構築しながら基礎的なデジタルスキル講座を通じて、女性が就職や復職・就労・キャリアアップ等を目指せるスキルの習得と支援を行います。

◇会場◇  
沖縄女子短期大学 6階  
島尻郡与那原町東浜1番地

◇開催◇  
「研修期間 2024年9月13日(金)~1月」  
「就職・就労・キャリアアップ支援は研修終了後~2025年3月まで」

◇時間◇  
週1回2時間(19:00~21:00)  
※開催日はスケジュールをご確認ください

◇対象◇  
与那原町在住、在勤、在学の女性  
※年齢18歳以上

◇定員◇  
25名

こんな方にオススメ



パソコン操作やデジタルに不安がある



忙しくてデジタルスキルを基礎から学べなかった



デジタルの基礎を学び仕事に役立てたい



デジタル基礎を身につけ就職や復職を目指したい

本プログラムのポイント



顔の見える講座

講座は原則、現地研修で実施！受講者の状況を把握しながら、適切なサポートをします！



復習/課題が自宅でも可能

復習や課題は、eラーニングシステムを活用し、オンラインで好きな時間に取組めます！欠席した講座も動画学習で学べます！



託児サービス

講座を実施する教室に隣接した託児施設を利用することができます！  
※託児サービスは事前予約制



個別相談でサポート

キャリア相談（就職支援・就労支援・キャリア支援）は、受講者の予定に合わせ対面型・オンライン型で実施します！

## 3. 研修実施内容

### 3.1. 受講生の募集内容

■ 受講生の募集内容は下記のとおり行った。

募集方法	募集チラシ（前項参照）ならびに事業特設サイトを作成（前項参照）。 与那原町ブランド推進課、与那原町社会福祉協議会、与那原町商工会を通じて案内。
対象者	与那原町在住、在勤、在学のいずれかを満たす18歳以上の女性
募集人数	25名
応募人数	33名（キャンセル待ち14名を除く）
選考方法	事前説明会の参加もしくは説明会動画視聴の上、下記点について意思を確認。 <ul style="list-style-type: none"><li>・ 受講対象者としての適格性</li><li>・ 継続的な受講</li><li>・ 自宅環境（インターネット環境等）</li><li>・ 費用負担（交通費、自宅での学習に係る費用）</li></ul>
受講決定者	32名を受講者として決定 <ul style="list-style-type: none"><li>・ 与那原町在住者：29名</li><li>・ 与那原町在勤者：3名</li><li>・ 与那原町在学者：0名</li></ul>

## 3. 研修実施内容

### 3.1. 受講生の募集内容

#### ■受講生の属性

No.		No.	
1	町在勤、契約社員（町内勤務）	18	町在住、契約社員（町内勤務）
2	町在住、パートアルバイト（町外勤務）	19	町在住、契約社員（町内勤務）
3	町在住、自営業（町内勤務）	20	町在住、育児休業中（町外勤務）
4	町在住、正社員（町内勤務）	21	町在住、正社員（町外勤務）
5	町在住、無職	22	町在住、契約社員（町内勤務）
6	町在住、派遣社員（町外勤務）	23	町在住、育児休業中（町内勤務）
7	町在住、正社員（町外勤務）	24	町在住、パートアルバイト（町外勤務）
8	町在住、パートアルバイト（町内勤務）	25	町在住、派遣社員（町外勤務）
9	町在住、正社員（町内勤務）	26	町在住、パートアルバイト（町内勤務）
10	町在勤、契約社員（町内勤務）	27	町在住、正社員（町内勤務）
11	町在住、契約社員（町外勤務）	28	町在住、無職
12	町在住、パートアルバイト（町内勤務）	29	町在住、正社員（町内勤務）
13	町在住、自営業（町内勤務）	30	町在住、パートアルバイト（町外勤務）
14	町在住、正社員（町内勤務）	31	町在勤、契約社員（町内勤務）
15	町在住、正社員（町内勤務）	32	町在住、パートアルバイト（町外勤務）
16	町在住、自営業（町内勤務）		
17	町在住、契約社員（町外勤務）		

# 3. 研修実施内容

## 3.2. 実施内容

### STEP1 A. 「ビジョン構築」

講座内容	<p>【働き方の変化について考える】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ これからの働き方</li> <li>・ 今後求められる資質能力</li> <li>・ 自己理解</li> </ul> <p>【気持ちを言葉にするワーク】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コミュニケーション</li> <li>・ 自己理解</li> </ul> <p>【人生すごろく「金の糸」】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自己理解</li> <li>・ 他者理解</li> <li>・ チームビルディング</li> </ul>
主講師	津波古 吟枝（キャリアコンサルタント）

YONABARUデジタル入門講座  
与那原町女性デジタル人材育成事業

第1回  
働き方の変化について考える

2024.9.13 担当：津波古 吟枝



### 3、YONABARUデジタル入門講座での キャリアカウンセリング

9月～10月

キャリアカウンセリング  
(1回目) ※9月29日～10月5日

- ・ 参加した理由
- ・ 日々の仕事や生活で大切にしていること など

＜主な内容＞

- ・ 参加目的の明確化
- ・ 人生を振り返り「夢」との親近性を高める。

12月～2月

キャリアカウンセリング  
(2回目) ※12月～2月5日

- ・ この講座で得たことや印象に残っていること
- ・ 自分らしい生き方のために など

＜主な内容＞

- ・ 講座の振り返り
- ・ これからに向けての目標の設定

実施時期・実施方法等  
■ キャリアカウンセリング1回目、2回目は参加者全員を対象としています。※事前申込制。  
1回目（期間：9月中旬～10月末） 2回目（期間：2025年12月中旬～2月）  
■ 希望する方は、求人票の探し方や履歴書添削など個別に対応します。（主に11月～12月）  
■ 基本的にはGoogle meetにて実施

12

# 3. 研修実施内容

## 3.2. 実施内容

### STEP2 B. 「デジタルリテラシー」

講座内容	<p>【これからの世界はどうなる？/デジタル活用のシーンを知る】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・世界の動向とデジタル</li><li>・今後求められる資質能力</li><li>・アナログとデジタル</li><li>・身近な活用シーン</li></ul> <p>【デジタルを構成する要素について知る】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・データの種類</li><li>・ローカル保存、クラウド保存</li><li>・IT・PC用語</li></ul> <p>【セキュリティを理解し正しく使おう】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・情報の取り扱い</li><li>・個人情報、著作権、肖像権</li><li>・インターネット等の活用</li></ul> <p>【ICT環境を正しく理解しよう】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・メンテナンス</li><li>・アップデート</li><li>・セキュリティ強化</li></ul>
	主講師 新垣 さき（大学教員）



与那原町  
Yonabaru Town

与那原町女性デジタル人材育成事業  
YONABARU デジタル入門講座

第2回  
デジタルの活用シーンを知る

2024.9.20 担当：新垣 さき

これから求められる資質・能力

 思考の方法	 仕事の道具	 仕事の方法	 世界で生きる
創造と変革、批判的思考・問題解決・意思決定、学び方を学ぶ・メタ認知	情報リテラシー、ICTリテラシー	コミュニケーション、コラボレーション	市民性（地域と世界視点）、生活と職業、個人及び社会的責任

2030年の世界は、このようになると予想されています。

1/3が65歳以上の超高齢化社会	簡単な作業は機械化される	グローバル化が進む
・働き方が変わり、学び直しや起業が増えます。	・人の仕事は「判断」や「問題解決」が多くなります	・テクノロジーの発達で世界中の人と一緒に仕事をします。
・2024年には100歳以上の人口が10万人を超える	・2040年には1100万人以上の労働力不足に	・2070年には日本の人口の1割が外国人

# 3. 研修実施内容

## 3.2. 実施内容

### STEP3 C. 「デジタルツール活用」

講座内容	<b>【Excel演習】</b> ・ Microsoft Excel演習 ・ 数式の活用 ・ 入力規則の活用
	<b>【Word演習】</b> ・ Microsoft Word演習 ・ 基本設定 ・ 基本の機能の活用
主講師	<b>【Office活用】</b> ・ その他 Microsoft Office ・ 機能の連携
	<b>【Google Workspaceの活用】</b> ・ Google workspace 各ツール活用



与那原町  
Yonabaru Town

UmuSun lab.

与那原町女性デジタル人材育成事業  
YONABARU デジタル入門講座

第9回①②  
Google Workspace活用

2024.11.15 担当： 新垣 さき

#### Google Workspaceとは？

GoogleWorkspaceとは・・・

Google Workspaceは、Googleが提供するクラウドベースの業務アプリセットです。

インターネット接続があれば、様々なデバイスでアクセス可能で、リアルタイムでの共同作業も簡単に行えます。

各ツールを組み合わせることで生産性が向上します。



#### GoogleWorkspaceのアプリ

・ GoogleWorkspaceには様々なアプリがあります。目的に応じて活用していきましょう。

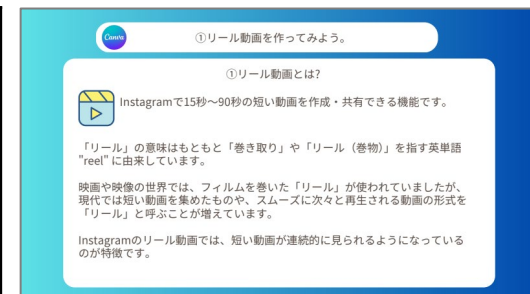
アプリ名	機能	アプリ名	機能
Gmail	ドメインで利用するビジネスメール。機械学習により99.9%の精度でスパムを検出。	Googleドキュメント	文書作成アプリ。オンラインで作成、編集でき、共同編集も可能。≒Word
Googleカレンダー	スケジュール管理ツール。予定の共有やリマインダーの設定が可能。	Googleスプレッドシート	表計算アプリ。オンラインで作成、編集でき、共同編集も可能。≒Excel
Google Meet	ビデオ会議ツール。最大で100ユーザーが参加できる。(プランによって参加人数は異なる)	Googleスライド	プレゼンテーション作成アプリ。オンラインで作成、編集でき、共同編集も可能。≒PowerPoint
Googleチャット	チャットアプリ。テキストだけでなく、ファイルのやり取り、も可能。	Googleフォーム	アンケートフォームの作成アプリ。スプレッドシートで回答の分析も可能。

# 3. 研修実施内容

## 3.2. 実施内容

### STEP4 D. 「デジタル演習」

講座内容	<p>【Canvaの基本操作とSNS】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ SNS基礎    ・ Canva基本操作    ・ Instagram基本操作</li></ul> <p>【動画撮影/動画編集】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ ショート動画撮影、編集    ・ Canvaでタイトルや字幕を加え、SNSのリール動画に仕上げる</li></ul> <p>【SNS/生成AI】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 作成したショート動画を各自のInstagramへ投稿する・画面共有でChatGPTなど生成AIのSNSでの活用方法をデモンストレーションする</li></ul> <p>【CMSによるホームページ作成】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ Googleサイト    ・ Canva webページ機能</li></ul> <p>【課題設定】</p>
主講師	山川 静香（動画クリエイター SNS運用） 比嘉 勇太（上級デジタルアーキビスト）

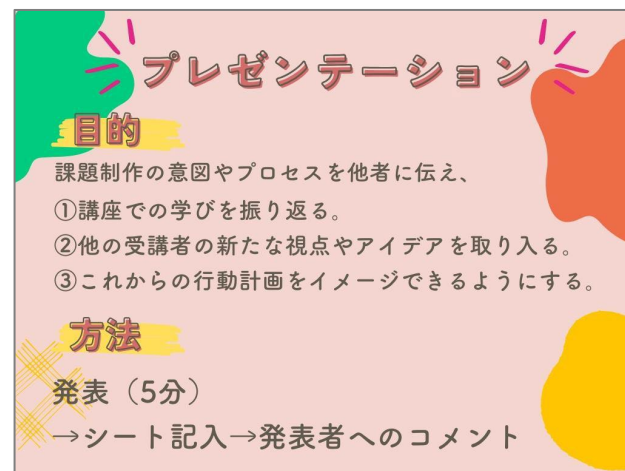


# 3. 研修実施内容

## 3.2. 実施内容

### 「課題制作発表」

内容	<p>【課題制作発表】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・自身の課題（仕事もしくはプライベートにおける）をデジタル活用により解決する手段等をプレゼンテーションにより発表する。</li></ul> <p>（目的）</p> <ol style="list-style-type: none"><li>①講座での学びを振り返る</li><li>②他の受講者の新たな視点やアイデアを取り入れる</li><li>③これからの行動計画をイメージする</li></ol> <p>（発表手順）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・5名グループ内で各自5分の発表</li><li>・グループ内で発表者へフィードバック</li></ul> <p>【代表者発表】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・受講者を代表して2名が全体プレゼンテーションを行う。</li></ul>
主講師	草川 楓人（㈱うむさんラボ） 比嘉 勇太（上級デジタルアーキビスト）



# 3. 研修実施内容

## 3.3. 個別相談

■本研修の受講者を対象とした就職支援、就労支援、キャリア相談等（デジタル技術支援含む）に関する個別面談を実施。

※就業やキャリア相談における個別面談担当は、国家資格キャリアコンサルタント保有者が対応。

### ▼受講者を対象とした個別面談案内

#### 自分らしい生き方のために ～人生100年時代の社会人基礎力～

経済産業省は、これまで以上に長くなる個人の企業・組織・社会との関わりの中で、ライフステージの各段階で活躍し続けるためには、これまでの社会人基礎力にあわせて、自己を認識してリフレクション（振り返り）しながら、目的（どう活躍するか）、学び（何を学ぶか）、統合（どのように学ぶか）のバランスを図ることが、自らキャリアを切りひらいていく上で必要と提唱しています。

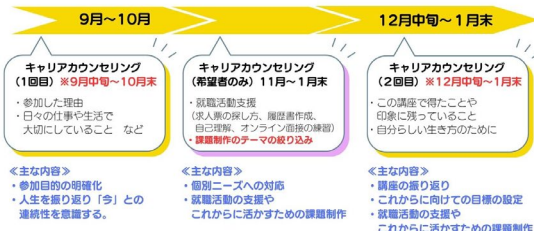
#### YONABARUデジタル入門講座の キャリアカウンセリングって？

話をする、気持ちがすっきりしたり「明日もがんばれそう」など、気持ちが上向きになったことはありませんか。「話す」ことは、気持ちや現状を整理したり、日々の仕事や生活で自身が「大切にしていること」を確認できる効果があります。

YONABARUデジタル入門講座ではキャリアカウンセリングが可能です。

講座での学びを、「自己を認識してリフレクション（振り返り）する」とともに、自分自身の日々の仕事や生活などについて国家資格キャリアコンサルタントの資格を持つキャリアカウンセラーと話しながら、自分の強みや課題の発見し、自分らしい生き方や、周りの人たちが社会とのよりよいかわり方について考えます。

この機会にぜひ活用してください。※事前申込制



#### 実施時期・実施方法等

- キャリアカウンセリング1回目、2回目は参加者全員を対象としています。※事前申込制。
- 1回目（期間：9月中旬～10月末） 2回目（期間：2025年11月中旬～1月末）
- 希望する方は、求人票の探し方や履歴書添削など個別に対応します。（主に11月～1月末）
- 基本的にはGoogle meetにて実施

YONABARUデジタル入門講座

### ■実施方法 等

- ・ 個別面談はオンライン (Google meet) 及び対面型で実施。

・ 希望する受講者には、求人票の探し方や履歴書添削などの個別対応も実施。

- ・ 就職支援やキャリア相談以外にもデジタル技術に関する個別指導も実施。

### ■個別面談時使用ツール



### ■個別面談時及び受講生全体への案内内容

- ・ 与那原町内外 就職、転職イベント
- ・ 与那原町内 新着求人
- ・ ハローワーク新着求人
- ・ 厚生労働省求職者支援訓練
- ・ 沖縄県女性就業労働相談センター内イベント
- ・ 就職支援やキャリア相談以外にもデジタル技術に関する個別指導も実施。

## 4. 研修の総括・評価・効果検証

### 4.1. 研修の評価・効果検証

■本研修における修了条件は下記のとおりである。受講生は32名のうち修了者は**30名**となった。

・研修終了後の最終アンケートに回答し、必要な知識、技能を習得したことが認められた者

（本研修における必要な知識、技能とは、ICTを活用した問題解決力を測る「ICTプロフィシエンシー検定5級」程度を指す）

■受講生へのアンケートでは、研修内容の理解度や満足度は高い結果となった。

■約5か月間の研修によって、多くの気づきや学びを得ることができた受講生が多く、自己成長に繋がったとの意見が多くみられた。

図 修了者比率

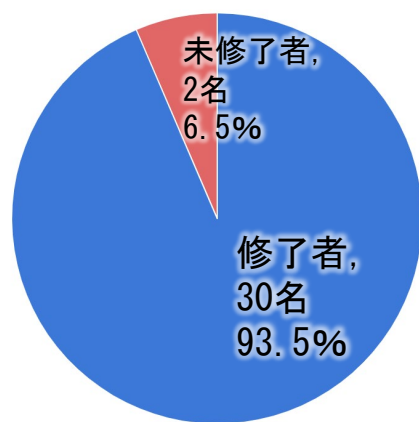


図 研修内容の分かりやすさ

● 非常に満足している  
● 満足している  
● どちらともいえない  
● あまり満足していない

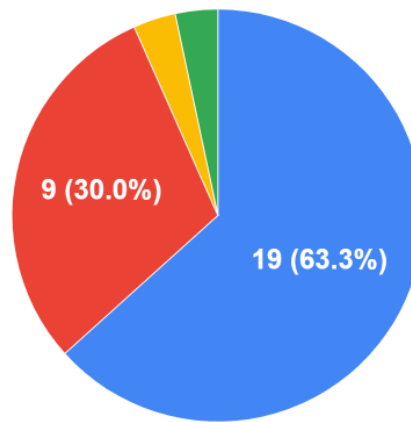
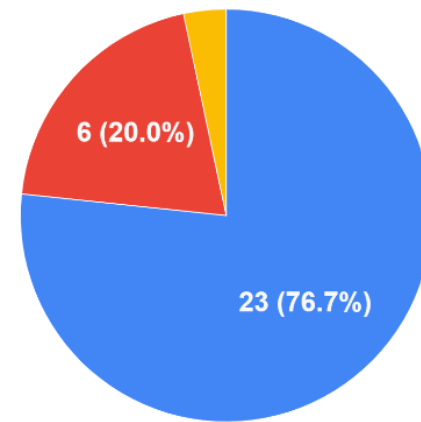


図 本研修を他の人にも勧めたい

● 非常に勧めたい  
● 勧めたい  
● どちらともいえない



### 3. 研修の総括・評価・効果検証

#### 4. 1. 研修の評価・効果検証

■仕事に関する意識の変化については、**28名（93.4%）**の受講生が向上したと回答しているから、本研修のキャリアビジョンの明確化、受講生間のネットワークの構築、デジタル社会に適応するための知識等が大きく反映した結果となったと考察する。

■受講生へのアンケートでは、スキル向上や学習意欲の変化について高い向上心が生まれたという結果になった。

図 受講前と比較して、仕事に対する意欲の変化  
(就業・就職・転職・副業等)

- 「大幅に向上した」
- 「やや向上した」
- 「変化なし」

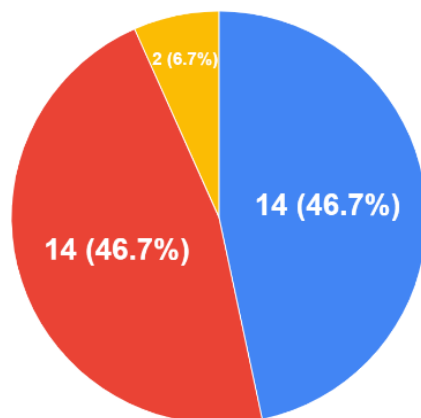
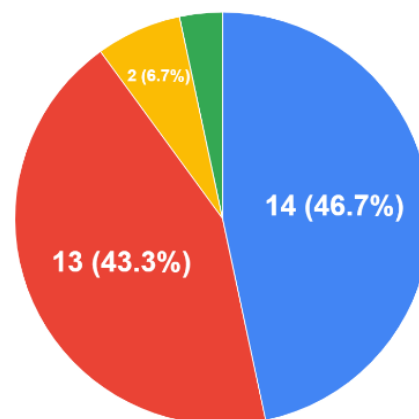


図 受講前と比較して自己研鑽を行おうとする変化について  
(スキル向上や学習に関して)

- 「大幅に向上した」
- 「やや向上した」
- 「変化なし」
- 「やや低下した」

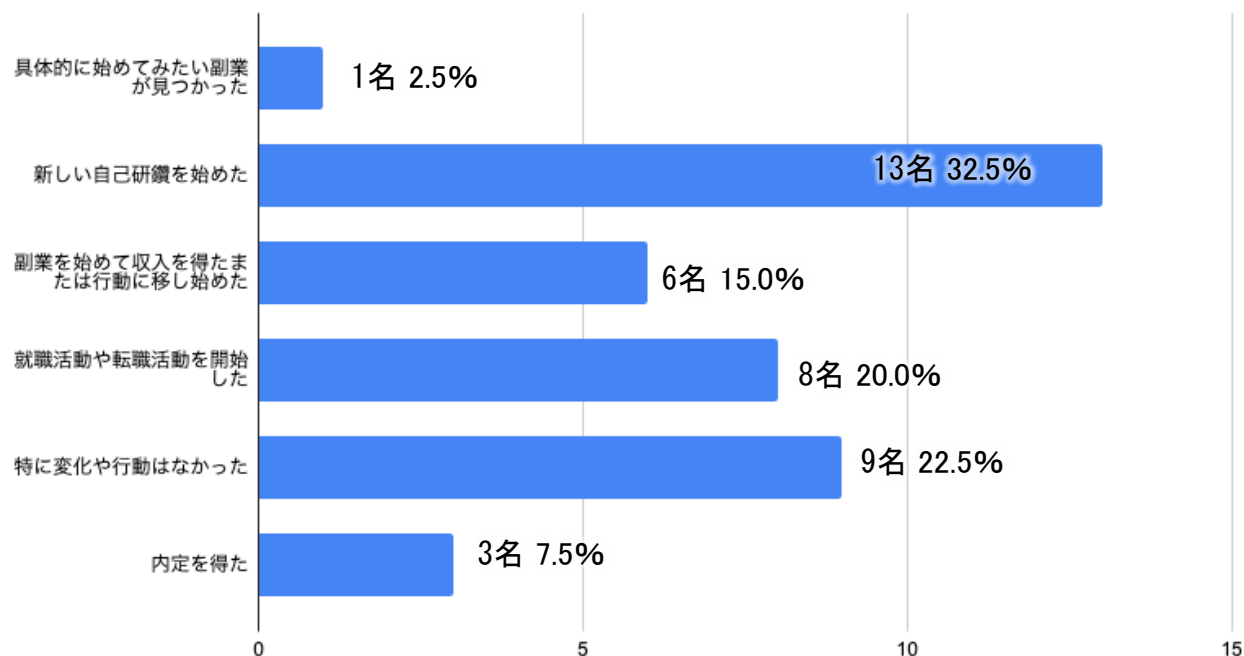


### 3. 研修の総括・評価・効果検証

#### 4. 1. 研修の評価・効果検証

- 受講中の行動変化については、就職・転職・副業に関する活動を行なった方が**42.5%**という結果になった。
- 就業者**28名（継続）**、転職者**3名**、副業開始者**3名**など、具体的なキャリア変化が見られた。

図 受講中の変化や行動について（複数回答あり）



### 3. 講座の総括・評価・効果検証

#### 4. 2. 総括

##### (1) 研究カリキュラムの実施と成果

- これまでキャリアアップの機会を得ることが難しかった女性を対象に、キャリアビジョンの構築・デジタルリテラシー・デジタルツール活用・デジタル演習などを中心にデジタルの基礎知識とスキルを習得するための育成プログラムを実施。
- 町内在住・在職・在勤者を含む **32 名** が本講座に参加、約 5 か月間の講座を実施した。
- 講座の全行程を終え、**30 名** が必要な知識・技能を取得し修了。
- 「ICTプロフィシエンシー検定5級」や就職・転職・副業等多くの受講生が新たな就労と将来的な所得向上に繋がるスキルアップを実現した。
- 就業者**28名**、転職者**3名**、副業開始者**3名**など、具体的なキャリア変化が見られた。

##### (2) 振り返り

- 約 5 か月間の講座期間を踏まえ、受講継続のための支援を強化したことが成果に繋がった。
- 各受講生へのキャリアカウンセリング等の個別相談に時間をかけたことにより、受講の継続に繋がった受講生も多く、生活環境の変化や本人の体調などをフォローできる体制が重要であることを実感した。
- 受講生のライフスタイルや子どもの体調不良等により集合研修に参加できない受講生に対してもオンラインでの教材を充実させ、適切にサポートを行うことで離脱を防ぐことができた。
- 集合研修やビジネスチャットツール内でのグループを設けることにより、受講生同士の活発なコミュニケーションが発生し、学習のモチベーションに繋がっていた。さらに、STEP 1で実施したコミュニケーションに関するチームでのワークが受講生同士の交流を促しコミュニティ形成に繋がった。

##### (3) 今後の方向性

- 受講生がさらにデジタル人材として成長し、キャリアアップしていくことをコミュニティとしてフォローアップを行う。
- 研修終了後においても、受講生と共に勉強会や交流会などのイベントを企画。
- チャットツール Slack 等やオンライン教材の利用を今後も提供を続け、コミュニティ活動や学び直しの基盤を提供する。
- さらに今後は、関連機関や同様の人材育成プログラム等との連携を図り、コミュニティにおける支援を継続拡大していくことを検討していきたい。